

毎 日 新 聞

東日本大震災と東京電力福島第1原発事故に伴う復興支援活動を行っている米国の国際医療NGOインターナショナル・メディカル・コープスが、山形市荒楯町1のNPO法人IVYを通じて、今月から福島県から避難している母子向けに保育料の助成を始める。福島との二重生活で経済的な負担が大きいことを受け、支援の実施を決めた。

山形県内に避難している50〜60世帯が対象で、1家庭当たり月ごとの保

避難母子に保育料助成

育料の半額分、上限2万5000円までを助成する。

助成を受けるには、子供を預けて仕事をしている、または就職活動を行っていること▽どこから円、2人目以降は1万5

米NGO一重生活へ支援

も保育料助成を受けていないこと▽IVYが運営する山形市小白川町1の認可外施設「あいびい保育園」の入園者、保育士でないこと——をすべて満たすことが条件。助成期間は最長6カ月。

000円。今からは子供の年齢、きょうだいの数に関わらず一律1万円になる。

問い合わせはIVY事務局(023・634・9830)。

【安藤龍朗】